

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	排泄や入浴等のケアの際は、特にプライバシーの確保を心がけているが、介護抵抗が強い方、耳が遠い方等に対して誘導や介助の際に、プライバシーを確保するの事が困難である。	気持ちよく清潔の保持が出来るようになる。	<ul style="list-style-type: none"> ・耳が遠い方に対しては、ミニホワイトボードを使って、筆記で伝える。 ・失禁時の更衣又は入浴を本人に説明する際、居室又は脱衣室にて、周囲に声が漏れないよう配慮する。(リビングのTV音、音楽を流す等) 	1ヶ月
2	40	食事時間がずれてしまった場合、ラップをして乾燥を防いだり、冷蔵したり、再度加熱したり、おいしく召上がって頂けるよう配慮できていない。	保存方法。保管方法。加熱方法の統一。	<ul style="list-style-type: none"> ・いただきます後、5～10分以内に席に来ないと予測できた場合は、ラップ保存、冷蔵保存をする。喫食時は再加熱をする。しかし、提供まで2時間を過ぎた場合はマニュアルに添い破棄する。 	1ヶ月
3	42	口腔内の衛生の保持に個人差がある。	口腔内の衛生を保ち、誤嚥性肺炎を無くし、健康維持を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケアの研修を積極的に受講する。 ・歯科治療の際に、ブラッシングの指導、助言を受ける。 ・歯ブラシの定期的な交換(月1回) ・義歯洗浄の継続(現在毎晩) 	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。